



再生可能エネルギー・プログラミング教室

開催日：令和3年10月20日（水） 1・2時間目

場所：松江市立朝酌小学校

参加者：6年生 19名

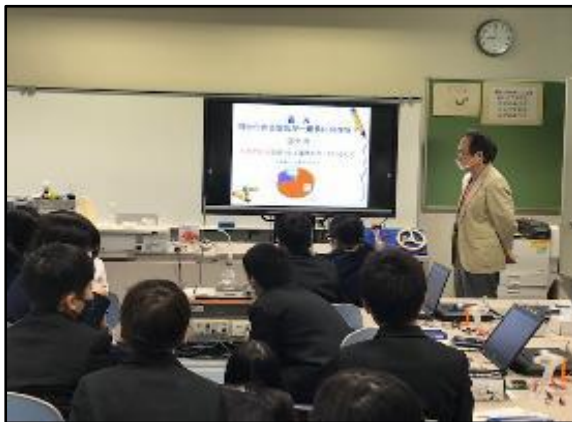


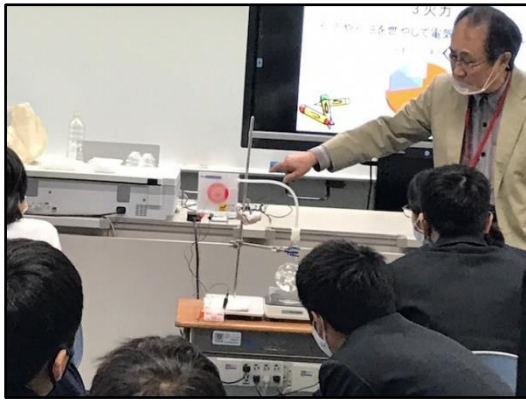
講師：鷹村講師（東和环境科学株式会社）/高田講師（いわみプログラミング少年団/NPO 法人 Ruby プログラミング少年団）

事務局：一畑電気鉄道株式会社

県では、再生可能エネルギー普及啓発事業の一環として、再生可能エネルギー教室を実施しています。エネルギー資源の有効利用という観点から、パソコンのプログラミングを使用した電気の効率的な利用を体験的に学習できる内容でエネルギー教室を開催しました。

1時間目では、講師の先生から、クイズや実験をしながら、発電の仕組み、地球温暖化の問題を学び、地域内にある木質バイオマス発電所など県内にある再生可能エネルギーを紹介してもらいました。





2時間目では、講師の先生と一緒に、手回し発電機で蓄電させた電気を効率よく使用する方法をプログラミング（スモウルビー）を使って学びました。パソコンの操作や実験器具の接続に戸惑いながらも、2人ペアで相談しながら集中して学習に取り組んでいました。最後の振り返りの時間では、プログラミングの操作が難しかったことや、地球温暖化対策のためにエネルギーを無駄にせず、大切にしたいなど気づいた点を児童が発表してくれました。

